

# キエーロ市民モニターQ&A

## 制度・申請について

Q:誰でも申し込むことができますか？

A:申請時に取手市内に住んでおり、使用後のモニター調査に協力できる方が対象です。

Q:費用はかかりますか？

A:本体の貸出は無料ですが、中に敷き詰める「土」については、利用者の自己負担で用意する必要があります。

Q:いつまでに申し込めばいいですか？

A:令和8年5月15日(金曜日)から令和8年6月30日(火曜日)までが申請期間ですが、先着50人となっているため、早めの申請が推奨されます。

Q:申し込んでからいつ届きますか？

A:貸与が決定してから、手元に届くまで2ヶ月程度かかる見込みです。

Q:6ヶ月の貸出期間が終わったら返却が必要ですか？

A:6ヶ月間使用し、モニター調査に協力した方には、そのままキエーロが譲渡されます。

## 使い方・機能について

Q:キエーロとはどのようなものですか？

A:土の中にいる微生物の力を借りて、生ごみを分解・消滅させる処理容器です。

Q:電気代はかかりますか？

A:透明な蓋から太陽光を取り入れ、風を通すことで微生物を活性化させる仕組みのため、電気は一切使いません。

Q:臭いや虫は気になりませんか？

A:埋めた生ごみの上に「乾いた土」をしっかり被せることで、物理的に臭いの漏れや虫の飛来を防ぐことができます。

Q:使っているうちに土が溢れてしまいませんか？

A:微生物が生ごみを水と炭酸ガスに分解して消滅させるため、中身がどんどん増えることはありません。分解が順調であれば、土を入れ替えずに使い続けることが可能です。

## モニター活動について

Q:モニター調査では何を報告すればよいですか？

A:お渡しから6ヶ月後に、以下の項目についての調査が行われます。

- 実際に処分した生ごみの量(週あたりの頻度、1回あたりのグラム数)
- 生ごみの処理状況(消えたか、消えなかったか)
- 使用した土の種類(購入した黒土など)
- 使ってみた感想(生活スタイルへの適合、意識の変化、工夫したことなど)

Q:生ごみの重さはどうやって測ればよいですか？

A:計測には、市から支給される秤(はかり)を使用してください。